

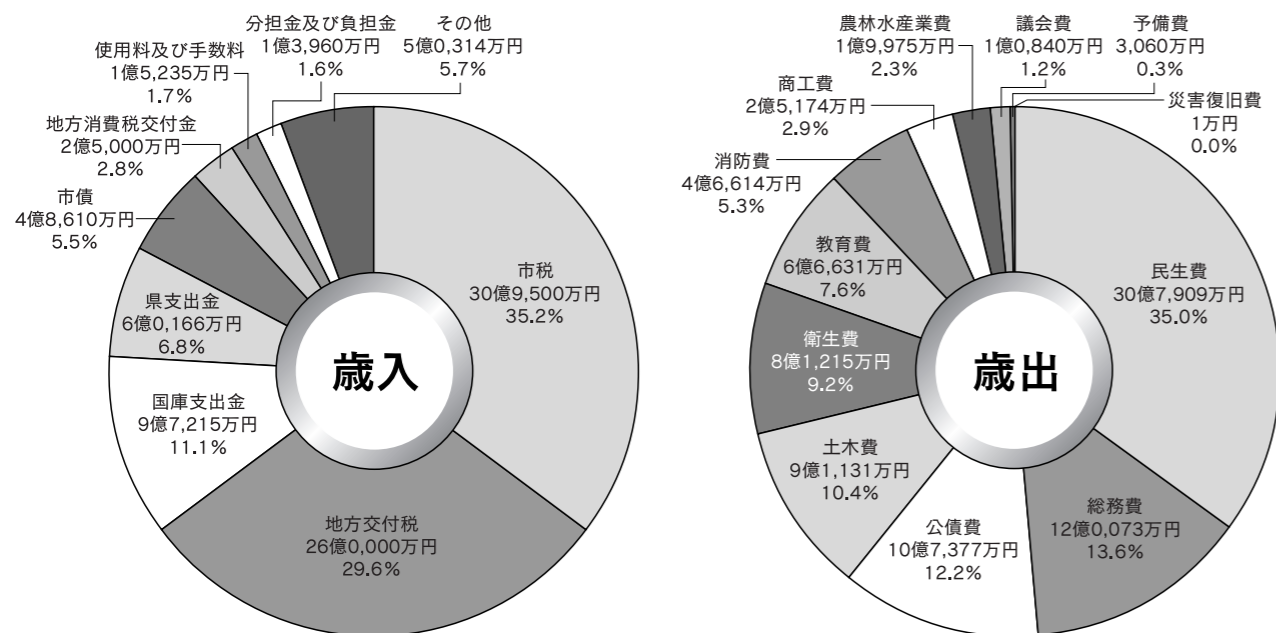
特別会計及び事業会計当初予算

特別会計名	予算額	増減額	増減率
稲梓財産区特別会計	380万円	240万円増	171.4%増
下田駅前広場整備事業特別会計	1,160万円	10万円減	0.9%減
公共用地取得特別会計	302万円	3,716万円減	92.5%減
国民健康保険事業特別会計	32億6,900万円	8,800万円増	2.8%増
介護保険特別会計	19億8,900万円	3,800万円増	1.9%増
後期高齢者医療会計	2億9,900万円	1,000万円増	3.5%増
集落排水事業特別会計	1,730万円	180万円増	11.6%増
下水道事業特別会計	11億5,900万円	9,900万円減	7.9%減
水道事業会計	12億6,920万円	4,460万円減	3.4%減

平成23年度予算の概要

一般会計及び9特別会計合わせて、168億2,091万5千円で、対前年度1億3,414万5千円(0.8%)の増、各会計間の重複額を除いた純計額では、155億4,652万9千円で、対前年度1億0,355万3千円の微増となりました。一般会計は88億円で、対前年度1億8,000万円(2.1%)の増となりました。

一般会計予算 88億0,000万円の内訳



一般会計歳入の概要

歳入を性質的に見ると、自主財源が37億3,709万4千円(全体の42.5%)、対前年度3,506万2千円の減となり、依存財源は50億6,290万6千円(全体の57.5%)、対前年度2億1,506万2千円の増となりました。増額となった主なものは、①地域主権の進展に伴う地方財政措置の充実に伴い地方交付税対前年度2億4千万円(10.2%)の増、②子ども手当制度の拡充、生活保護扶助費、子宮頸がん等予防接種事業の増額に対し国庫支出金対前年度5,500万円(6.0%)の増、③財政調整基金からの繰入金の増により繰入金が対前年度4,145万円(33.9%)の増、一方、減額となった主なものは、市債について臨時財政対策債を4億5,000万円と見込み対前年度1億4,010万円(22.4%)の減、④市民税、固定資産税、市たばこ税、入湯税の落ち込みにより市税全体で対前年度6,197万円(2.0%)の減となっています。

一般会計歳出の概要

歳出を目的別に見ると、グラフのようになりますが、性質別に見ると、義務的経費の内、人件費は給与独自削減が復元されたものの職員2人減や共済負担金、退職手当負担金などで1,187万円(0.7%)の減、扶助費は、子ども手当制度の拡充、生活扶助費などの増に伴い対前年度1億6,146万3千円(10.5%)の増、公債費の地方債元利償還金について、対前年度5,032万1千円(4.5%)の減、消費的経費は、基幹システム(住民情報)の更新、重点雇用創出事業などの増額により、対前年度1億9,185万9千円(9.5%)の増、投資的経費は、民間保育所耐震改築工事終了や港湾事業・県営街路事業負担金の大幅な減で、対前年度1億0,222万7千円(24.3%)の減、積立金は、公的資金補償金免除繰上償還の実施による公債費や財政調整基金積立金の減額により、対前年度4,452万6千円(19.6%)の減となりました。

用語メモ

一般会計…市の会計の中心をなすもので、市の行政運営の基本的な経費を網羅して計上した会計

特別会計…特定の事業を行う場合に、特定の歳入を特定の歳出に充てるなど、一般会計と区別する必要がある場合に設置する会計

地方交付税…各市町村が一定の行政水準を維持できるよう国が一定基準によりに交付するもの

公的資金補償金免除繰上償還…国の財政健全化基準を満たした団体の内、国などから借りた年利5%以上の高利率の地方債を繰り上げて償還する際、補償金が免除される。(下田市では28.6億円が承認)

●障害のある方が地域の中で安心して暮らせる共生社会の実現に向け、福祉の増進に努めます。

4 安心なまちづくり



蔵の改修が進められる澤村邸

●来遊客の利便性を図るため、下田市民文化会館前とペリーロードに公衆トイレを整備します。

☆市民文化会館前公衆トイレ整備事業 1466万2千円

☆ペリーロード公衆トイレ整備事業 2088万3千円

●静岡県観光施設整備事業費補助金を活用し、本市名誉市民の故大久保婦久子先生の作品展展示を前提とした蔵の改修整備を進めます。

旧澤村邸整備事業 1500万円

●「放課後児童クラブ」の夏季の暑さ対策として、下田・稲生小学校の保育室にエアコンを設置し、安心かつ快適な環境を提供します。

☆放課後児童対策整備事業

3 歳未満児は1人につき月額2万円、3歳以上中学校修了までの子どもは、1人につき月額1万3千円を支給するため予算を計上し、国の動向を注視しながら適切に対応します。

子ども手当支給事業 (対象児童2791人) 4億5149万4千円

●3歳未満児は1人につき月額2万円、3歳以上中学校修了までの子どもは、1人につき月額1万3千円を支給するため予算を計上し、国の動向を注視しながら適切に対応します。

子ども手当支給事業 (対象児童2791人) 4億5149万4千円

●介護サービスの効率的な利用推進と介護予防を重視した施策を進め、介護保険施設の整備を行います。

☆介護保険施設等対策事業 1740万8千円

●入院及び通院医療費の助成を小・中学生まで拡大していますが、当該本人負担相当額を子育て支援基金に積み立て、様々な子育て支援事業に資する財源にします。

子ども医療費助成事業 5182万2千円

●賀茂支部消防査閲大会の開催や静岡県消防査閲大会への出場など消防団活動の充実を図るとともに、第5分団の消防ポンプ自動車の更新を行い、消防力の充実強化を図ります。

☆賀茂支部消防査閲大会事業 293万2千円

☆静岡県消防査閲大会事業 119万3千円

消防施設等整備事業(消防団ポンプ自動車購入等) 2128万4千円



賀茂支部及び静岡県消防査閲大会へ出場

●新たに対象範囲を設け子宮頸がんワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの無料接種を開始します。

☆予防接種事業 (子宮頸がん・ヒブワクチン等) 5820万3千円

●図書館を併設した新庁舎の建設に向けて基本構想や基本計画を策定し、市民サービスの向上や安全で効率的な行政運営を図るため、建設事業に着手します。

☆新庁舎等建設推進事業 2952万8千円

5 持続発展できるまちづくり

●民間活動団体との連携により、放課後子ども教室を新規に下田・稲生沢小の2校開設し、地域の方々の参画を得ながら、様々な活動を通じて、放課後の子ども達に安全・安心な居場所づくりを推進します。

☆放課後子ども教室推進事業 51万円

●図書館を併設した新庁舎の建設に向けて基本構想や基本計画を策定し、市民サービスの向上や安全で効率的な行政運営を図るため、建設事業に着手します。

☆新庁舎等建設推進事業 2952万8千円

●市政施行40周年記念事業として「広報しもだ縮刷版」を発行するとともに、市民の皆様に市の情報をよりわかりやすく伝えるために「広報しもだ」をフルカラー化します。

☆広報広聴事業 (広報しもだ縮刷版、広報しもだカラー化) 630万円

2 下田浄化センターの機器の更新を進めるとともに、耐震化事業を進めます。

下田浄化センターの機器の更新を進めるとともに、耐震化事業を進めます。

☆下水道施設等更新事業 8502万6千円

●人権擁護ネットワーク協議会を通じて、人権問題の中核となる指導者の研修や「人権の花運動」を進めます。

☆人権啓発活動事業 123万円

●電算処理総務事業 (基幹システム更新、住民基本台帳法改正等) 9415万1千円

●日米露間の友好を軸に国際交流の促進に取り組みます。

☆振興公社推進事業 (国際交流推進事業補助金、公益法人推進事業補助金) 520万円

●電算処理総務事業 (基幹システム更新、住民基本台帳法改正等) 9415万1千円

●日米露間の友好を軸に国際交流の促進に取り組みます。

☆振興公社推進事業 (国際交流推進事業補助金、公益法人推進事業補助金) 520万円